



全校で創り上げた充実の文化祭！

校長 田山 満則

10月30日(土)、本校体育館にて文化祭を開催しました。

コロナ禍の中、昨年に引き続き人数制限をして午前中開催でしたが、予定したプログラムは充実した内容で、それぞれの発表や展示作品から、創り上げてきた生徒の思いが伝わってきました。

1年生は、1か月前に現地見学をした平瀬ダムの研究発表を行いました。3班に分かれ、ダムの役割、建設に関わる人や工事の工法等、映像やクイズを活用してプレゼンテーションをしました。練習段階では「どうしたら聞く人に分かりやすく説明できるか」を話し合い、何度も試行錯誤していました。

2年生は、ダンスを交えた学園ドラマ風の劇「文化祭どうする？」を演じました。コミカルで、キレのあるダンスや保健体育科の必修単元であるダンスの歴史にも触れ、多くの学びがありました。

3年生は、生きるすばらしさをテーマにした「グッバイ・マイ・・・」を圧倒的な演技力で演じました。3年生14人はそれぞれの配役を理解し、その役を演じ切ろうと練習を重ね、保護者、教職員等の観覧者の涙を誘う感動の劇を披露しました。保護者の方から、「3回泣きました」「小さい頃から皆知っているけど、3年生の成長した姿にびっくりです。」と感激の感想をいただきました。

その他、全校合唱や個人発表、作品の展示など、盛りだくさんで、半日の時間があっという間に感じられるほどの充実した文化祭となりました。生徒は充実感いっぱい、で終わることができ、よい思い出を作ることができたことでしょう。



【1年生の発表】



【2年生の発表】



【3年生の発表】

